



1

2022
JANUARY
No. 71

大地育み、幸せつなぐ
JA会津よつば
<https://aizuyotuba.jp>

よつば



愛情たっぷり喜多方育ち！

新年のごあいさつ

J A 会津よつば
代表理事組合長
長谷川 正市



新たな年の始まり 農業とJAの転換の年

輝かしい令和四年を迎え、謹んで新年のご祝詞を申し上げます。

平素は当JAの事業に対しまして、多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、長引くコロナ禍の中、事業全般を通して新たな手法を模索しながら努力を重ねてまいりました。

JA会津よつばと会津管内全十七市町村長によるトップセールスをはじめ、会津産農畜産物の販売促進につきましては、Webを中心とする取り組みを行っているところです。リアルタイムでのオンラインイベントの開

1月号 目次

- 03：特集
農業女子が目指すもの
 - 06：トピックス
● 農業大学
● 労災保険について
● コメナルド画伯が行く！
● 勝常寺・上宇内薬師堂編
 - 11：くらしの味方 高田厚生病院
● コロナ禍における健診について
 - 13：みんなの広場
● チャレンジクロスワード
● 農地バンクをご利用ください！
- 理事会だより ※全議案可決承認されました
第12回理事会 12月27日開催
- 議案第1号 令和3年度上期監事監査
指摘事項に対する再回答について
 - 議案第2号 令和3年度第3四半期事業実績
及び第4四半期対策について
 - 議案第3号 資産査定規程等の一部改正について
 - 議案第4号 出資金の減口について
 - 議案第5号 令和4年度営農振興助成事業の設定について
 - 議案第6号 販売手数料検討委員会委員の選任について
 - 議案第7号 令和4年度水田農業取組み方針について
 - 議案第8号 令和2年度米県域共同計算の仮精算について
 - 議案第9号 債権の譲渡（売却）について
 - 議案第10号 貸付業務規程第9条貸付契約について

催や中継によるライブ配信等の新しい手法により、会津ブランドの確立、消費拡大、風評払拭に向け積極的に情報発信をしてまいりました。

一昨年完成したアスパラガス、きゅうり、チェリートマトの選果・予冷施設である「会津野菜館」は、昨年よりフル稼働し、一元集荷一元販売による効率化と利用者への拡大、さらなる有利販売に取り組みました。その品質については市場からも高い評価を得ているところであります。

また、昨年はコロナ禍によるコメ消費の大幅な減少により米価が大きく下落し、水稻農家の

皆様にとつては生産基盤の崩壊にもつながりかねない大きな影響があった年でした。JAとして、様々な対策を講じるとともに、会津管内十七市町村に對しまして、各種対策の要請活動を行ってまいりました。本年も引き続き国等への要請活動を続けてまいります。

令和四年は、JA会津よつばにとりまして、新たな三か年計画をスタートさせる年であり、引き続き「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とする創造的自己改革の実践に全力で取り組んでまいります。

地域になくはならないJAであり続けるためには、どうしても持続可能な経営基盤の強化に取り組まなければなりません。しかも待ったなしの情勢であります。そのため特に本年においては、JAの新しい形について、組合員の皆様と徹底した対話を行いながら、総合事業を基本とした「不断の自己改革」に取り組んでまいります。

結びに、新しい年が皆様方にとって輝かしい年となりますようご祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。



広報誌12月号のわしは
ここにいましたぞ！9ページ中段
今月もこのコメナルド画伯を
探してね！

A woman wearing a bright orange jacket, a dark cap, and white rubber boots is walking through a narrow aisle of a wooden structure, likely a pig farm. She is smiling and looking down. The structure is made of light-colored wood and has several metal bars or gates. The lighting is warm and natural, suggesting an indoor or semi-enclosed space.

特集

農業女子は喜多方の ひまわりを目指す

鹿児島県から移住し、喜多方市で養豚に励む長谷川優奈さん。豚のかわいさに魅せられ養豚の道に進んだ彼女の目指すものは何かを聞きました。

農業を始めたきっかけは何ですか



兄

が通う東京の農業高校の文化祭で豚に出会ったことが養豚を始めるきっかけになりました。もともと農家ではありませんでしたが、文化祭で触れ合った豚に惹かれ、養豚を学んでみたいと思い農業高校へ進学しました。その後、黒豚のブランド産地として有名な鹿児島県の農業大学校で専門知識を学び、卒業後は鹿児島県の農家のもとで3年間働き基礎を作りました。

鹿児島県から移住しこの地で養豚を始めたのは、震災後がんばっている農家の方の姿を見て、自分も地域貢献したいと思ったからです。父の地元で縁もあったので移住を決意し、喜多方市の農家の下で養豚を始めました。

やりがいと苦勞を教えてください

自 分で考え、自分で生産している『会津ひまわり豚』をおいしい!と言ってもらえることが何よりうれしいです。

2020年の春から『会津ひまわり豚』というハーブが入った飼料にひまわりの種を混ぜたものを給与したオリジナル豚



の生産を始めました。ストレスがかからないように頭数を絞りのびのびと飼育した『会津ひまわり豚』は、臭みがなくさっぱりして食べて食べやすいと好評です。「小さな農場が届ける小さな幸せ」をコンセプトにした「クラインガルテン Kringarten」として活動していて、精肉のネット販売のほか、キッチンカーで『会津ひまわり豚』を使ったメンチカツなどの加工品も販売しています。生産から販売までを一家で行っており、生産を私が行い、加工を弟が受け持ち、販売は父が担当しています。



現地での加工品などの販売はゼロから手探りでのスタートだったので、ルート確保の面が大変でしたが、今ではJAの直売所「まんまじゅ」や道の駅で定期的に販売しています。鹿児島県に住んでいた時の知り合いからお中元やお歳暮等で注文を受けることもあり、人と人のつながりに助けられていることを強く感じます。

今後の目標を教えてください

今

は借りている豚舎で運営していますが、いづれ独立して最終的には母校の文化祭で見たいような触れ合える観光農園を開くことが目標です。作業工程の機械化も視野に入れて、豚が苦手な気温差への対策や給餌の自動化等を取り入れ、効率の良い運営をしていけたらと思います。やりたいことがまだまだ沢山ありますね。



JAに期待することは何ですか

J

Aが仲介役となって土地を斡旋するシステムがあればいいと思います。新しく農業を始めるには土地の確保が一番の課題です。知らない人には土地を貸したくないと考える人も多いため、直接のやり取りではなく、新たに農業を始めたい人との間にJAが入ってもらえば新規就農へのハードルも下がるのではないのでしょうか。私自身そういうものがあるととても心強いと思っています。

最後に一言お願いします

会

津を元気にできる!そんな農業をやっていききたいと思います。



豚と追いかけてっこできるような 観光農園をつくりたい



喜多方市
はせがわ
長谷川

ゆうな
優奈 さん

1. 長谷川さんが間借りする豚舎。8頭ほど飼い、20日に1回程度の間隔で出荷と新たな豚の導入を行う。
2. 優しい目で豚を見つめる長谷川さん。豚との信頼関係が見える。
3. 枝肉の仕上がりを良くするため豚の成長のステージに合わせて餌や給餌方法も変えるこだわり。
4. はじめは餌に夢中だった豚も取材の様子が気になったのか覗きにきた。



2



1



3



4

販売額5億円達成を祝う 記念式典を挙げる

J A会津よつばかすみ草部会は11月27日、昭和村公民館で昭和かすみ草の販売額5億円達成を記念した式典を開きました。昭和、柳津、三島、金山各町村の生産者や関係者らが出席し過去最高の記録をお祝いしました。

式典では、部会員の合同会社Happy W H I T Eや鈴木茂三郎さん、菅家博之さんが功績者として表彰され、昭和村でかすみ草栽培が始まってから販売額5億円を達成するまでの歩みも紹介しました。

同部会の立川幸一部会長は「次は6億円達成目指して頑張っていきたい」と意気込みました。



▶部会一丸となって
取り組んでいきます



▶ガンバロウ三唱で
心を一つにしました

気候変動に負けない栽培を アス。ハラガス生産振興大会

J Aは11月22日、2年ぶりに一堂に会し、第17回会津アス。ハラガス生産振興大会を開きました。生産者など約100名が出席しました。

今年の出荷は気候変動の影響で減少し、年間出荷実績は500トンを割り、前年対比約80%、金額でも87%にとどまりました。

山口比佐男部会長は「この大会で増収のポイントと技術対策をしっかりと確認しあって振興に努めていく」とあいさつしました。

北海道酪農学園大学の園田高広教授は「アス。ハラガスの増収のポイント〜2021年現地調査を踏まえて〜」と題して講演しました。



▲アス。ハラガスの光合成能力を最大限に引き出す工夫を呼びかけ

農青連と女性部が交流会 地元産そば粉を使ったそば打ち体験

農青連坂下支部と女性部坂下支部は12月9日、福島県会津自然の家でそば打ち体験を開きました。昨年、女性部より地域発展のための合同イベント開催の要望があったことから、地元産そばの消費も兼ねてそば打ち体験を企画し、初めての合同イベントが実現しました。

農青連の内海宙士支部長が講師を務め、参加した盟友もサポートしながら全員で十割そばに挑戦。地元の話に花を咲かせながら作業しました。

同女性部加藤真理子支部長は「また合同イベントを企画しましょう」と話しました。



▲コツを教わりながら楽しく作業しました



▲アドバイスもしっかり聞き取りました

農青連 女性部

広報通信員

へみなみ東部営農経済センター地域総合課 星正文



▲ 25名が出席し有意義な検討会になりました

会津田島アスパラ部会は12月2日、実績検討会を開催しました。次年度対策等について話し合い、市場関係者からの情勢報告や要望・意見等を聞き取りました。湯田重利部会長は「本年度の出荷数量は少なかったが、単価は安定し、大幅な販売額減とはならなかった」とあいさつしました。

次年度に向けて実績検討会

天候とコロナに振り回された昨年の野菜販売「会津野菜館」報告会



▲ 市場関係者から高い評価を受けました

J A広域会津集出荷施設「会津野菜館」は11月16日、令和3年度の実績報告会を開きました。昨年からはフル稼働となりましたが、出荷数量の実績は、計画対比でアスパラガスは71%、チェリートマトは82%、きゅうりは102%でした。それぞれコロナや気候変動の影響を大きく受けました。



▲ 優秀賞に輝いた村松正美さん(みどり地区)

インゲン・豆類部会は12月7日、パストラルホールで実績検討会を開き、販売実績や次年度対策、優績生産者の表彰などを行いました。各取引市場からは、品質が良く評価が高いため数量の維持・増量を求められました。今後、防虫ネット等の活用を推進し、高品質な作物の生産を目指します。

収量アップを目標に



女性部

家の光の魅力を再発見

▲ がま口パンパンのいいことがありますように

女性部あいづ地区は11月27日、家の光大会を開き、部員40名が参加しました。磐梯支部古川艶子さん、猪苗代支部阿部フミさん、河東支部吉田由紀さん、若松支部丸山世子さんが活動体験を発表しました。発表の後は、全員で家の光手芸教室掲載の「縁起ちりめんがま口」を制作しました。



▲ 情勢を見て今後県外研修も実施していきます

みどり地区きゅうり部会は11月30日、肥料や微生物資材を製造・販売する片倉コープアグリ株式会社の大越工場を視察しました。部会員とJA担当者19名が参加し、工場長から自社肥料の説明を受けながら、普段使用している肥料の製造工程を見学し、理解を深めました。

肥料への理解を深める



女性部

これでいい年越せるね しめ縄づくり講習会

▲ 仕上げるのに3時間奮闘した部員も

女性部猪苗代支部は12月6日、部員19名が参加し、幸運を授けてくださる年神様を迎えようとしめ縄づくりに挑戦しました。仕上げた部員は「これでいい年越せるね」と談笑、阿部フミ支部長は「皆で願いを込めて作ったので、来年はきつといい年になると思う」と話しました。



女性部

▲ 笑いが絶えない楽しい大会でした

女性部いいで地区は11月28日、喜多方スターボウルで「女のつどいボウリング大会」を開きました。庄司恵子部長が「コロナ禍で不安な気持ちになりがちだが、密に気を付けながら楽しんでほしい」とあいさつし、組合長賞や上位入賞を目指して2ゲームで競い合いました。

体を動かし和気あいあい



広報通信員

ファンを増やす花作りを

▲ 次年度に向け目標を再確認しました

田島花卉部会は12月1日、出荷反省会を開き、販売状況や出荷反省点の説明をしました。各市場からは、次年度に向けての要望等が出され、生産者との意見交換も行いました。渡部亮平部会長は「出荷数量は前年を下回ったが、平均単価は過去三か年で一番高かった」とあいさつをしました。

〈みなみ東部宮農経済センター〉地域総合課 星正文

女性部



▶ 協力してそば打ちしました



▶ はじめての試みに緊張感が漂います

「そば打ち体験」で楽しくおいしく三たてを味わう

女性部本郷支部は11月17日、同支部初めての試みとして「そば打ち体験」を催しました。講師に福島県会津自然の家で長年そば打ちを教えている大竹勝一さんを招き、参加した19人の部員がそば打ちに挑戦しました。

講師による実演で生地を作る際に失敗しないためのポイントや道具の使い方を確認した後、自分たちで湯ごねからゆでるまでのすべての工程を体験。初めての部員も講師の手を借りながらそばを完成させました。参加した部員は「色々なことを覚えられてよかった」と満足気な様子でした。

女性部



▶ 楽しくお買い物をしました



女性部みどり地区は11月8日から13日にかけて、デイサービスすみれで利用者の外出支援のボランティアを実施しました。喜多方市の長床大イチョウや道の駅でのお買い物の見守りなどを行い、参加した部員は利用者の方々と楽しく話げができ癒されたと充実した様子でした。

外出支援のボランティアを実施



▶ 多様な需要に応じたコメ作りの大切さを呼びかけました

需要に応じたコメ作りを

J Aのいいで地区は11月26日、いいでJ A会館で地元生産者向けの飼料用米セミナーを開き、出荷方法等について説明しました。

飼料用米や備蓄米・輸出米を栽培する山都町の斎藤純さんは「米価が低迷する中、会津で米を作り続けるためには新たな取り組みが必要」と話しました。

いちごの新品種や栽培を学ぶ



▲ 自宅で栽培する品種との味の違いも確かめました

あいついちご生産部会は12月2日、片倉コープアグリ(株)と県農業総合センターを視察しました。肥料や栽培について研修し、同部会の秋山長歳部会長は「世代交代し、工場見学をしたことがない参加者もいるため良い経験になる。これからのいちご栽培に役立ててほしい」と話しました。

オンラインで消費地と産地をつなぐ



▲ 参加者との交流を楽しみました

熱塩加納特栽米栽培に取り組む有機農業研究会「緑と太陽の会」は、農業体験等を通じて交流を続けていた、京都生活協同組合主催のオンライン交流会に参加しました。同会の原源一会長が産地の気候などを説明後、生産地に来ることができない消費者のために現地ほ場と中継、トラクターでの秋作業の実演も行いました。

次年度に向けた作付けを指導



▲ 真剣に説明を聞く参加者ら

J Aのみどり地区は、坂下地区の生産者に向けた令和4年産米の作付け栽培講習会を開き、来年度の方針や極上の会津米等について講習しました。コロナ禍による消費減退等が重なりコメ余りとなっている現状を改めて伝え、飼料用米や備蓄米等の水田活用米穀生産を呼び掛けました。

秋田園芸メガ団地視察



▲ 貴重な視察となりました

11月18日、会津よつば役員視察研修で秋田県の園芸メガ団地を訪れました。J Aグループ福島においても園芸メガ団地構想の実現を目指していることから、会津よつばでも次期中期計画の中で検討を進めていくこととされています。農事組合法人を視察し、法人の設立から運営に至るまでの苦労話も聞くことができました。

まんま〜じゃで新米販売をPR



▲ 大勢の方で賑わいました

11月8日、ファーマーズマーケット「まんま〜じゃ」で、県産米キャンペーンを催しました。福島県産米の魅力をもっとPRする「まくしまライシィホワイト」も駆け付け一緒に新米販売を行いました。新米を購入した方対象の抽選会もあり、新米に合うごはんのお供が景品として多数取り揃えられました。

日頃の練習の成果を競い合う



▲ 楽しく体を動かすことができました

みどり地区年金友の会連絡協議会は10月22日、会津美里町のせせらぎ公園で令和3年度組合長杯みどり地区年金友の会グラウンド・ゴルフ大会を開きました。大会は健康増進活動の一環として毎年実施されており、個人の部は高田地区の猪俣隆二さん、団体の部は湯川支部が優勝を飾りました。



慣れ親しんだおなじみのパッケージです

「酪王協同乳業(株)」設立

10月1日、東北協同乳業(株)と酪王乳業(株)が合併し、新たに酪王協同乳業(株)を設立しました。生産の合理化などによる競争力強化が必要との考えが一致し、今回の合併に至りました。合併後第一号の新商品として、酪王カフェオレシリーズに「酪王カフェオレプリン」も仲間入り。直売所まなまぐじやでも人気の商品です。



▲理事と担い手が直接対話しました

J Aは8月から11月にかけて、全理事による担い手訪問を実施しました。約230名の担い手を訪問し、自己改革の取り組みを報告、意見や要望を聴きながら現在の地域農業やJ Aの課題について話し合いました。この集約は理事会に報告し、第2次地域農業振興戦略に反映してまいります。

自己改革

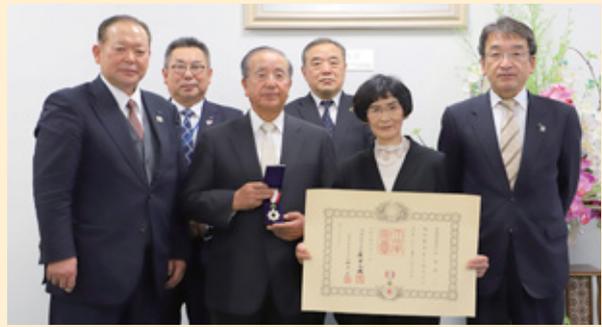
全理事による担い手訪問実施



▲只見支店の馬場麻美係長が優良事例を紹介しました

J Aバンク福島窓口担当者と交流大会が12月1日、郡山市で開催されました。県内5 J Aの信用事業優績店舗の窓口担当者が参加対象で、会津よつばからは22支店の担当者が参加しました。情報交換や取り組み事例の共有化を図り、さらなる応対スキルアップを目指し意見を交わしました。

窓口対応のスキル向上へ



▲地方自治功労で表彰された庄條さん御夫妻

12月8日、元J A福島五連会会長を務めた庄條徳一さんが2021年秋の叙勲で旭日雙光章を受章し、報告に訪れました。同日に福島市で伝達式が行われ、内堀雅雄福島県知事から叙勲伝達を受けました。庄條さんは「出会った方々のご指導とご協力に感謝したい」と述べました。

元福島五連会会長が旭日雙光章を受章

コロナ禍で受診者激減! こんな時だからこそ、がん検診は大切です。そこで一子さんがん検診を受けてプレゼントをGETしよう!

子宮がん検診 GO! キャンペーン

主催：福島県健康を守る婦人連盟

- 1 検診実施期間：令和3年4月1日(水)～令和4年3月31日(日)
- 2 対象年齢：40歳以上59歳未満の女性
- 3 検診内容：子宮頸がん検診(HPV検査)と子宮体がん検診(内視鏡検査)
- 4 検診費用：検診費用は無料です。
- 5 検診予約：検診予約は必ず事前に電話予約をお願いします。
- 6 検診会場：福島県内各自治体指定の検診会場です。
- 7 検診結果：検診結果は必ず検診会場でお知らせします。
- 8 検診結果：検診結果は必ず検診会場でお知らせします。
- 9 検診結果：検診結果は必ず検診会場でお知らせします。
- 10 検診結果：検診結果は必ず検診会場でお知らせします。

お問い合わせ：024-548-2391 FAX: 024-548-2392

こんな時だからこそそ検診は大切です。自粛している方は、この際ぜひ、受診してください。

キャンペーンの詳細については支店や営農経済センターに備えているチラシをご覧ください。



コロナ禍で受診者激減! こんな時だからこそがん検診は大事

「福島県健康を守る婦人連盟」は、新型コロナウイルス感染症の影響により受診控えが発生したことで、がんの早期発見・早期治療ができずに健康を脅かす事態になることを懸念し、定期検診の必要性を伝えるため受診勧奨キャンペーンを実施中です。

連盟は、子宮頸がんは早期に発見すれば比較的治疗しやすいが、進行すると治療が難しいことから、早期発見が極めて重要、と訴えています。

「子宮がん検診GO! キャンペーン」チラシ

労災保険の特別加入をご存じですか？



本来労災保険は、労働者の負傷、疾病、障害、死亡などに対して保険給付を行う制度ですが、加入義務のない農業者の方も、一定の要件のもとに特別加入という形で任意加入できます。

療養・休業給付から遺族給付
まで手厚い補償があります！



平成30年度から、農産物を市場等まで運ぶ**出荷作業**、出荷作業後に行われる**販売作業**も対象になりました！

特別加入制度は、以下のA～Cのいずれかに該当する方が対象となります。

一定の経営規模以上の方が加入できます！

A 特定農作業従事者の方

自営農業者（兼業農家を含む）の方で、年間の農業生産物総販売額が**300万円以上**または、経営耕地面積**2ヘクタール以上**の規模であり、次に示す農作業に従事する方。

- ①トラクター等の農業機械を使用する作業
- ②2メートル以上の高所での作業
- ③サイロ、むろ等の酸欠危険のある作業
- ④農薬散布
- ⑤牛、馬、豚に接触する作業

機械の指定はありますが、経営規模にかかわらず加入できます！

B 指定農業機械作業従事者の方

自営農業者（兼業農家を含む）の方で、次に指定された機械を使用し農作業を行う方。

- ①動力耕耘機その他の農業用トラクター
- ②動力溝掘機
- ③自走式田植機
- ④自走式防除用機
- ⑤自走式動力刈取機、自走式収穫用機械
- ⑥トラック、自走式運搬用機械
- ⑦動力脱穀機や動力草刈機などの定置式又は携帯式機械
- ⑧無人航空機

常時雇用等の労働者がいる法人の代表者や役員でも加入できます！

C 中小事業主等の方

常時**300人以下**の労働者を使用する事業者本人及びその家族従事者（法人の場合は代表者以外の役員）の方。及び**1年間に100日以上にわたり労働者を使用**することが見込まれる方で、以下の条件を満たしている方。

- ①雇用する労働者について労働保険関係が成立していること。
- ②労働保険の事務処理を労働保険事務組合に委託していること。

こんな方が特別加入の対象になります！

※詳しいお問い合わせは、営農部営農企画課まで TEL 0242-83-2449



よっぱのステキを発見！すぞぞ♪

コメナルド画伯 が行く！

勝常寺は会津三十三観音の
第十番札所ですぞ！

私が
紹介します！



美里宮農経済センター
地域総合課
中島 徹也 職員

勝常寺



写真は湯川村公民館から
お借りしましたぞ〜♪



月光菩薩立像 (国宝)



薬師如来坐像 (国宝)

写真提供：湯川村公民館

日光菩薩立像 (国宝)



会津中央薬師堂とも呼ばれている湯川村の勝常寺は、1200年の歴史と東北を代表する国宝及び国指定重要文化財を有しています。仏都会津を象徴する薬師如来坐像と日光・月光菩薩立像ともに国宝指定になっています。現在は休館となっており、拝観はできませんが4月から開館予定です。春は桜、夏にはアジサイ、秋はイチョウ、そして冬は雪景色と四季折々の景色も楽しめますので訪れてみてはいかがでしょうか？



勝常寺・上宇内薬師堂編

健康・長寿を願うなら！ 会津の薬師如来坐像を紹介ですぞ！

上宇内薬師堂



日光菩薩立像 (県指定重要文化財)

薬師瑠璃光如来坐像 (国重要文化財)

月光菩薩立像 (県指定重要文化財)

会津坂下町にある上宇内薬師堂は会津五薬師のうち西方に位置することから「西方薬師」とも呼ばれています。薬師瑠璃光如来坐像は、樺の一本造りになっており像高183cmあります。湯川村の勝常寺にある国宝「勝常寺薬師如来坐像」を受け継ぐもので、より優しいお顔をしています。毎年9月12日は、上宇内薬師堂の縁日となっております。この日に限り予約不要・拝観料無料でご覧になることができますよ。

拝観に訪れた方々が「体の悪いところが良くなるように」と、薬師如来様に願っています。



上宇内薬師堂を管理する齋藤 満さん



拝観の際にはぜひ！
ですぞ〜♪

鐘撞堂

元禄時代の再建時に、薬師堂と仁王堂と一緒に建てられました。昭和20年春、戦争のため鐘が供出されて以来、戻っていないそうです。



地元では毎月清掃して大切に守り続けていますぞ！



勝常寺 所在地：福島県河沼郡湯川村大字勝常字代舞 1764
拝観時間：午前9時～午後4時
お問合せ：勝常寺 0241-27-4566

上宇内薬師堂 所在地：福島県河沼郡会津坂下町大字大上宇村北甲 803 番地
拝観時間：午前9時～午後4時
お問合せ：管理者 齋藤 満 0242-83-1953

拝観料、定休日等についてはそれぞれお問合せください。

コロナ禍における健診について

高田厚生病院 放射線科 高畑 進

長引くコロナ禍において、健診の受診を控えている方や延期する方がいらっしゃいます。

2人に1人はかかると言われている「がん」は、早期のうちは無症状であることがほとんどです。

年に1回の健診を受けることが生活習慣病の予防やがんの早期発見・早期治療につながります。

また、新型コロナウイルス感染症のリスクから外出を控え、そのことによる体重増加などの問題があります。少しの体重増加でも、運動不足などによる内臓脂肪蓄積は「内臓脂肪型肥満」となり、健康を害する恐れのある危険な肥満といえます。

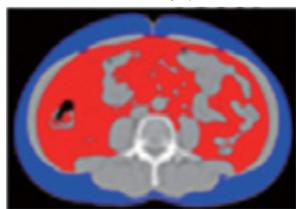


当院の内臓脂肪測定検査では、CT装置を用いて、撮影したおへそ断面のCT画像から内臓脂肪と皮下脂肪に相当するCT値面積および面積比、腹囲を算出します。また、内臓脂肪と皮下脂肪に相当する領域を色分けして表示し、視覚的にわかりやすく伝えることが可能となります。検査時間は5分位で、CT装置の寝台にお向けに寝た状態で検査します。(当日結果がわかります)

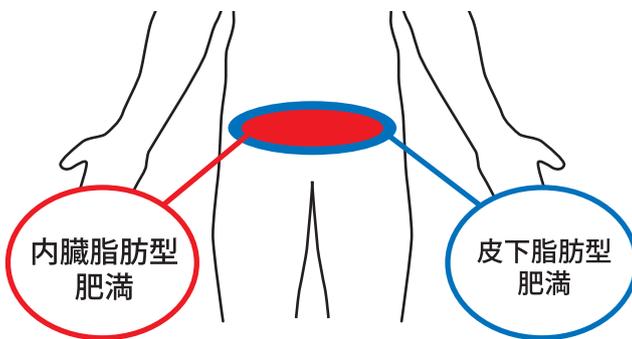


腹部CT画像の内臓脂肪面積*

内臓脂肪面積*
100cm²以上

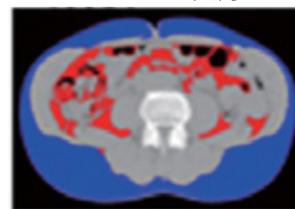


内臓脂肪型
肥満



皮下脂肪型
肥満

内臓脂肪面積*
100cm²未満



生活習慣病：糖尿病・高血圧・脂質異常症

冠動脈疾患・脳卒中の危険性

※内臓脂肪に相当するCT値面積を「内臓脂肪面積」と表現しています



内臓脂肪の測定は、肥満症の管理や治療だけにとどまらず、
動脈硬化性疾患の予防や治療にも極めて重要です。
コロナ禍であっても、健診やがん検診を受診して、
自分の健康状態をチェックしましょう！
まずは自分の体をきちんと知ることが健康維持の第一歩です。

ご希望の方は、当院までご相談ください。

みんなの広場



今月のお手紙

○よつば毎号楽しみに見えています。みんなの広場、文芸、絵手紙、面白野菜など。自分も野菜を作っているの、色々な形をした野菜ができません。またクロスワードパズルもポケ防止にとてもいいですね。これからも楽しみにしています。(喜多方市 五十嵐さん)

○米価の大幅な下落により生産者の経営の厳しさは十分認識しております。という回答がはさまっているJAだよりはに当然のように、値上げとか有料とかの記事が書いてある。やっぱり自分のことは他人に頼るなということですよ。JAあいつの頃は、反別で賦課金取られてましたけどね。(会津若松市 二瓶さん)

○今月号で今年も終わり。次号は「よつば」も新年号になりますね。暮らしの味方は乾燥肌特集でもっとも勉強になりました。ナイロンタオルでこししたNGなんですね。気を付けたいと思いましたが。保温剤も味方にしてシットリ肌でいられるように気を付けたいと思います。1年間いろいろ情報がありました。(南会津町 横山さん)

○家では連根が好きなのですが会津では栽培していないのでしょうか？新鮮な連根が食べたいです。(会津美里町 風間さん)

○「メナルド画伯が行く」を興味深く読ませていただきました。以前訪れた場所でしたら、懐かしかったです。世の中がおちついたら、また足をのばしたいものです。(喜多方市 栗村さん)

○ニュースでいろいろな物が値上がりしている報道を見ます。小麦粉も値上がってパンも上がります。是非パンやラーメンなど米を原料とした製品があるので、もっとアピールしたり小麦粉の製品と同じくらしい値段にして米の消費拡大にしたらと思います。(会津若松市 古川さん)

○10年前に関東から転居、花を作っているの農協には大変お世話になっています。パズルを解きながら、色々な事柄に遭遇し、今回もシャクヤクの事が話題され、ひとつ物知りになりました。(南会津町 藤田さん)

○やっぱりメナルド画伯が行く！は興味深く拝見しました。毎年、数回は伊南には行っています。今紹介された古町のダイチョウは見たことがなかったの、来春には見に行こうと思っています。(会津美里町 上野さん)

○毎月クロスワードパズルを楽しみにしています。脳トレにもいいし会津の事を知ることができるとも勉強になります。(喜多方市 小関さん)

○トピックス「会津みしらず柿海外輸出発送式」の記事、大変心強くて誇らしい気持ちで読ませて頂きました。皆さんのご努力により日本の農産物が今年1兆円を達成したとのニュースにつながっていると思え、うれしくなります。特集41回JA福島大会のスローガン(1)地域農業振興戦略による「もうかる農業」の一翼を担ってほしいと願います。惜しむらくは柿は日持ちが長くありません。リンゴの「ふじ」は香まで日持ちします。身不知柿もいつの日か品種改良され日持ちの良い品種ができるよう初夢を見て期待しております。(猪苗代町 大坂さん)

○広報誌の中身ですが出来事の報告はもちろん必要ですが、これからJAが目指すもの、目指していることを知らせて頂ければと思います。(会津美里町 長嶺さん)

○私の父は、太平洋戦争開戦より幾度も戦地に駆り出され、運よく生きて帰りました。戦場では残酷で悲惨な時を送ってきたのだと思います。私の幼きある日のこと、父がひとり、いろいろの火をじっと見つめ、火ばさみを握り、「二は御国を何百里、離れて遠き満州の」と歌うのでもなく話すのでもなく低い声でつぶやくように、「ここで、とぎれ、しばらく、じっと火を見つめていた。父の姿が忘れられませんが。そんな父が決まって正月元日には神棚を拝み急ぎ表に出て、東の空に手を合わせました。苦しかった戦地、戦場の命を落としました戦友のことを想い巡らせていたのだと！」(南会津町 平野さん)

今月の絵手紙



小熊 千恵子
喜多方市



那知上 洋子
会津坂下町



五十嵐 幸子
会津坂下町



稲垣 君代
会津坂下町



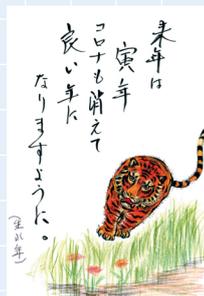
坂内 洋子
会津若松市



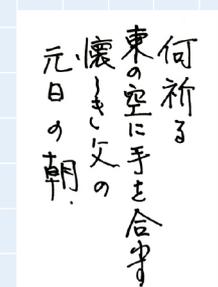
大竹 智恵子
会津坂下町



西村 照子
会津坂下町



斉藤 ノイ
西会津町



平野 ツル子
南会津町



喜多方市 角田さん



おもしろい形のニンジン
佐藤 芳子
会津美里町



菊芋3兄弟 こんなの 食べるのもたっぴいよ！
吉武さん 会津坂下町



タコのような大根
三浦 百合子
会津若松市



文芸 のひろば



この先に 何かいいこと 来そうだと
 そんな気持で 今年も暮した
 柳津町 菊地 義隆

天寿まで 齢重ねて 米寿超え
 四季を愛でつつ 残照を観ん
 喜多方市 樋口 杉仙孫

大霜よ 枯れ木の枝に 木花咲き
 こぼれび受けて きらきら光る
 会津坂下町 定

まだ若い 思っているのは 勘違い
 こたつの上の メモの数々
 会津若松市 原 慎理子

雪やまず 老いの心に ムチうって
 おせち料理を 一品仕上げ
 昭和村 栗城 ツキ子

わが部屋の せまき窓より 顔にさす
 西日まぶしき 午睡より覚む
 会津坂下町 鈴木 トキ子

健やかに 句作を友に 初詣
 会津坂下町 高畑 みさえ

降るものは 降んでも困る 会津では
 会津坂下町 相撲莫迦

新米の 香りに今朝も 玉子かけ
 喜多方市 高橋 禮香

神棚に 供えて頂く 真っ先に
 喜多方市 鶴川 俊子

米寿越えて 二病息災 お正月
 喜多方市 樋口 和男

空き家にも 貼って置きたい 火の用心
 柳津町 菊地 孝子

コロナ消え 幸せあれと 年迎ふ
 会津若松市 白川 玲子

歳末も コロナコロナで 年をとる
 喜多方市 遠藤 幸一

年新た 春のカタログ 絵で選ぶ
 柳津町 斎藤 泰花

木守柿 賑う鳥と ならめっこ
 喜多方市 入岡 睦子

残り火を 燃やし頑張る 八十路坂
 会津坂下町 荒井 茂

コロナ禍も 会津の秋の 柿のれん
 会津若松市 大竹 茂



初詣で 孫の肩先 杖にして
 会津美里町 星 登志夫

いい湯だな 柚子の香りの 冬至風呂
 会津若松市 佐藤 貞子

冬休み 孫に使われ 家政婦だ
 会津美里町 櫻田 正任

姉妹で 椅子取りゲーム ママの膝
 湯川村 小林 輝子

顔のしわ 増えても元気 のら仕事
 会津美里町 山浦 光子

寅年に 食われてしまえ コロナ風邪
 会津美里町 山浦 林一

雪の日も トマトジュースで 健康に
 只見町 吉津 政一

知らぬ間の 強制なりし 同姓婚
 南会津町 大竹 幸一

初夢で 想した人は 今いづこ
 会津美里町 横山 吉子

注意事項

- 誌面の都合上、投稿いただいた作品のすべてを掲載できません。
- 掲載にあたりペンネーム希望の方はご記載ください。
- 投稿いただいた作品は返却いたしません。また、お送りいただいた作品(絵手紙・写真など)の著作権はJAに属します。
- ご投稿いただいた内容は、意味などを変更しない範囲で校正させていただきます。あらかじめご了承ください。
- ※各地区の広報誌配布時期により、掲載月が前後する場合がございます。あらかじめご了承ください。

みんなの広場 お便り大募集

11月号応募総数 253 通
 うちクイズ応募数 219 通、正解者 218 通

このコーナーではみなさんの声をお待ちして
 ます。写真やイラスト、川柳や短歌、おもしろ野菜、手芸などなんでも募集します。

【宛先・お問い合わせ】
 総合企画部 企画広報課 TEL0242-37-2450
 メール: info@aizuyotuba.jp
 〒965-0025 会津若松市扇町 35-1
 JA 会津よつば みんなの広場係行

メールでの応募は
 ごちから♪



「よつば」12月号
 クロスワードパズル答え

プレゼント



当選者はプレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます。

農地の貸借は福島県農地バンクへ!

県内の担い手耕作面積 約52,000haのうち、農地バンク契約が

約9,600ha(約18.5%)(令和2年度末)

となりました!

相続したので
誰かに頼みたい

高齢で
農業をやめたい

農地を借りて
規模を拡大
したい!

農地を集約して
作業を
効率化したい!

出し手(農地を貸したい方)

メリット

受け手(農地を借りたい方)

契約が明確で、
安心して農地を貸せます。

契約・賃料精算事務の軽減が図られます。
その他各種補助金の要件となっています。

公益財団法人福島県農業振興公社(福島県農地バンク) 〒960-8681 福島市中町8番2号

ご相談
お問合せ

TEL.024-521-9845 (中通り・会津担当)
TEL.024-521-9843 (浜通り担当)
TEL.024-503-0421 (被災地域対策室)

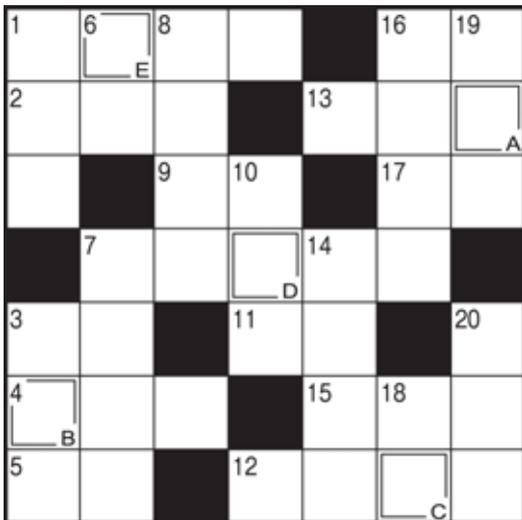
携帯・スマートフォンはこちらから

<http://www.fnk.or.jp>



チャレンジ クロスワードパズル

Q 二重マスの文字をAから順に並べて
できる言葉は何でしょう。



タテのカギ
1 オイルショックともいわれ
る――危機
3 分度器で測ります
栗の実のトゲトゲ
6 春の七草、雪国会津では手
に入らないものもあり、ニ
ンジン、ゴボウ、○○○○、
スズナ、イモ、セリ、ダイ
ズなどを用いていたとか
8 遊園地で――コースターに
乗った
10 おでんに添える黄色い葉味
会津線芦ノ牧温泉駅の猫、
アテンダント「さくら」は
2代目名誉駅長「らぶ」の
○○○○
14 屋外で行うことも多い教科
ミカンのものは手でむけます
16 J A農産物直売所「まん
まぐじや」の隣にある「あ
ぐり○○○○」はおかげ様
で5周年
19 元は白虎隊士、のち東京帝
国大学長になった山川健次
郎は敬意をこめ「○○○○の
人」と呼ばれたとか

ヨコのカギ
1 1月の第2月曜日は――の
日。国民の祝日です
2 旅支度で、旅行かばんに
――を詰めた
3 下手な鉄砲も――撃ちや当
たる
4 北海道東部の市。自然豊か
な湿原が有名です
5 会津坂下町醸造の「スノー
○○ップ」、日本酒ででき
たヨーグルトのお酒
7 これが三つで三振
9 全長114メートルの前方後円
墳で全域が国の史跡、会津
若松市の大○○山古墳。完
成時期は四世紀前半とか
11 植物の葉や車の窓などに氷
の結晶が付いたもの
12 「住めば都」とか「猫に小
判」とか
13 果物――を使ってリンゴを
むいた
15 遠回りをすること
16 南会津町館岩の会津高原○
○つえスキー場「目を移せ
ぱ日本百名山が広がる絶景
パノラマ」(HPより)
17 女性部の講習会でもよく利
用される会津坂下町の「福
島県会津自然の○○」

☆今月のプレゼント☆

パズルの正解者の中から抽選で10名様に J A
商品券1,000円分をプレゼント!

○応募方法：ハガキまたはメールにて①答え②郵便番号、住所、氏名、年齢、
電話番号③ご意見、ご感想をご記入のうえご応募ください。

※個人情報(景品発送準備以外の目的)には使用しません。

○宛 先：
〒965-0025
会津若松市扇町35-1
J A会津よつば クイズ係行
メール：info@aizuyotuba.jp

締 切
令和4年2月2日(水)
消印有効

※当選者の発表は賞品の発送
をもって代えさせていただきます。

▼お正月映画『男はつらいよ』。
冬になると寅さんは南国へ。寅さ
んの背後にはいつも冬晴のふるさと
風景が。雪国会津にいとこんな
天気のお正月がうらやましいですね。
今年こそはいい年にと願う。「任せ
ろ」と張子の寅が首を振る。(星雄)

▼取材で行ったそば打ち体験で、
私も「切り」を少しだけ体験して
きました。ゆっくり丁寧に切って
いるはずが、細すぎたり太すぎた
りゆがんだりとなかなかうまくい
かないものですね。普段できない貴
重な体験、楽しかったです。(星輝)

▼職場復帰をし、広報担当となり
6か月が経ちました。昨年はいろ
いろと変化の年で、あっという間
に過ぎていきました。今年は余裕
を持ち、ゆったりと過ごせるよう
にしたいです。趣味を見つけて
自分の時間を確保できればいい
な。(関口)

編集後記